

平成 28 年 4 月 25 日

公益社団法人砂防学会の平成 28 年熊本地震に係る緊急調査
について

公益社団法人 砂防学会

公益社団法人砂防学会では、報道された映像から、平成 28 年熊本地震により、大規模な斜面崩壊や地すべりが発生し、人的被害が発生していると判断した。

そのため、発生の翌日の 15 日から 17 日の間、先遣調査を行った。その結果、緊急的な課題として、今後の強い余震や梅雨期等の降雨による土砂災害の発生や救助活動での二次災害のおそれが高いのではないかと判断した。また、長期的には今回の災害を教訓にした地震による土砂災害危険箇所の選定手法と対策手法の開発が必要であることも考えている。

そこで、当学会では、今後数次にわたって現地調査することとするが、緊急的課題を中心テーマ、即ち二次災害防止や応急的な対策の基礎となる考え方について整理するため、平成 28 年 4 月 23 日（土）～24 日（日）に第一次緊急調査団を派遣した。

なお、調査成果については、4 月 27 日 14 時から砂防会館別館 3 階会議室「霧島」で「平成 28 年熊本地震に係る土砂災害緊急調査・砂防学会第一次緊急調査団報告会」を開催する予定です。

詳しくは砂防学会ホームページをご覧ください。

問合せ等は次の通り

【東京】

公益社団法人砂防学会

事務局長： 杉浦信男 Tel 03 - 3222-0747

住所：千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 3 階

URL:<http://www.jsece.or.jp/indexj.html>

E-mail:sabou@js5.so-net.ne.jp